

日刊

産業新聞

Japan Metal Bulletin

2023年(令和5年)

3月13日(月)

第20641号

Since1936

黄銅丸棒加工賃アップ

権田金属、4月受注から

太物黄銅棒、銅ブスバーなどを生産する権田金属工業(本社相模原市中央区、権田有紀子社長)は黄銅丸棒の加工賃(ロールマージン)を4月受注分から引き上げる。エネルギーや資材コストの上昇に対応するのが目的で、値上げ幅は直径140ミリの未満の製品がキ

ロ10円、それより大きいサイズの製品はキロ20円上昇する。

同社では昨年7月に

も価格の見直しを行ったが、その後もエネルギーや輸送、資材価格などのコストが増して収益を圧迫。電気代も「足元では前年同期と比べて8割近く値上がり(権田社長)し、自社努力のみではコスト上昇分を吸収しきれないと判断した。